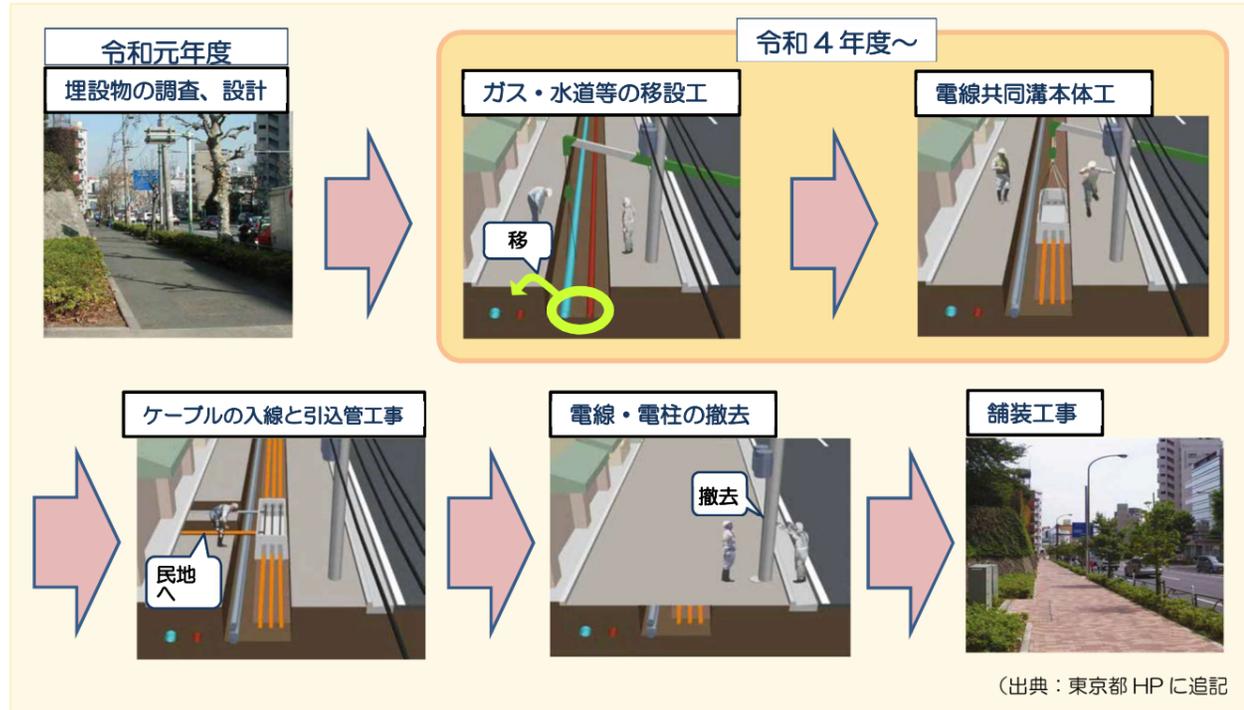


■ 工事スケジュールについて

主要区道 72 号線の工事着手は、補助 235 号線事業中区分間（表紙の位置図参照）の工事完了後（令和 3 年度完了予定）の令和 4 年度からを予定しています。

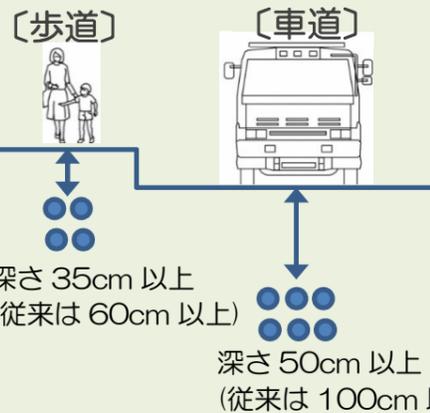


□ 低コスト化について

多額な費用を要する無電柱化事業の低コスト化を図ります。（以下は主な低コスト手法）

浅層埋設

浅く埋めることで、掘削量が削減できます。



新たな管路材を使用

自在に曲げられるため施工性が良く、構造がコンパクトで、掘削量が削減できます。従来品より低価格です。



（従来の管路）



（新たな管路材）

主要区道 72 号線の無電柱化事業に関しまして、質問等がございましたらお手数ですが、右記のお問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

練馬区役所 〒176-8501
練馬区豊玉北6丁目12番1号
土木部 計画課 地中化推進係（本庁舎 13 階）
電話：03-5984-1467（ダイヤル）

きたまち無電柱化ニュース 第2号

< 主要区道 72 号線 >

発行：練馬区土木部計画課 令和元年 10 月

沿道の皆様から頂いたご意見を踏まえて無電柱化を進めます！

区では、「都市防災機能の強化」「安全で快適な歩行空間の確保」「良好な都市景観の創出」に効果的な無電柱化に取り組んでいます。

しかしながら、無電柱化は工事が長期間に及ぶことや地上機器の設置位置の調整が必要になるなど、地域の皆様の理解や協力が欠かせません。

そこで、歩道が狭い当路線（主要区道 72 号線）は整備内容や工事の進め方等についても意見交換を行い、地域の実情に合わせた整備を進めていきます。

■ 第 2 回 無電柱化住民協議会

説明の様子



8 月 28 日（水）午後 5 時から北町第二地区区民館で第 2 回住民協議会を開催しました。

無電柱化工事の実施後に実施する歩道整備の形態（歩道の形式、構造）について、区から情報提供したのち、意見交換を行いました。

○無電柱化住民協議会

【目的】区民と区が協働して円滑に無電柱化を推進するために設置

【構成】沿道の町会および参加希望者、地区区民館利用者の代表者

■ 事業の概要

■ 事業目的

- ・狭い歩道での無電柱化にチャレンジ
- ・無電柱化路線の連携により地域の防災性を向上

■ 延長

L = 約 300m

■ 幅員

W = 11.0m

< 歩道幅員 両側 約 2.0m >



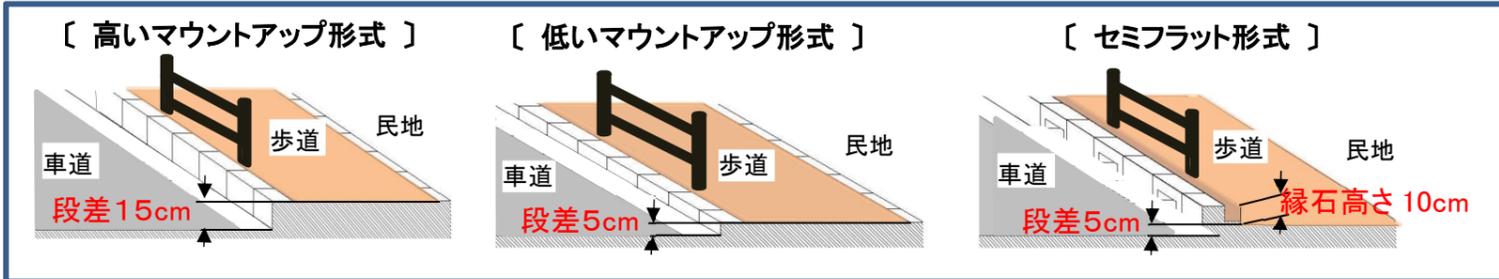
平和台駅

位置図

□ 歩道形態について (今回の住民協議会より)

無電柱化された後の歩道の整備(歩道の形式、舗装の種類)について区から情報提供を行い、皆様から様々なご意見をいただきました。

■ 歩道の形式



● 主なご意見

- 子どもの通行も多い路線であり、通行する歩行者の安全を守るためには歩道と車道の間のブロックの高さは15cmで、ガードパイプもあったほうがいい。
- 歩道内の高低差が小さいセミフラット形式等が良い。交差点部はなるべく段差がないよう、すりつけて欲しい。

● 区の方針

セミフラット形式にガードパイプを設置する歩道の形式を検討していきます。

■ 歩道の舗装構造



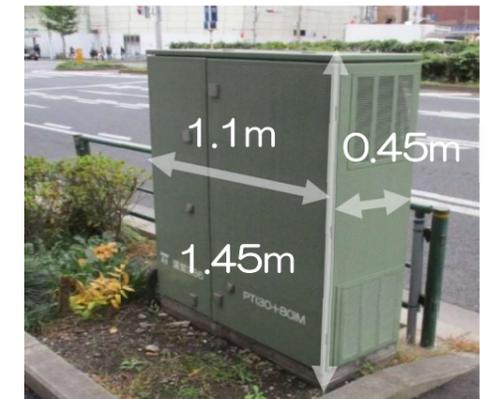
● 主なご意見

- 近年、雨も多くなっているので、水たまりがでない路面に浸み込む透水タイプが良い。
- インターロッキングブロックは経年で路面がガタつくこともあるので、平らなカラー舗装が良い。(鮮やかな色の場合、変色を懸念する意見もあり)

● 区の方針

透水機能があり、落ち着いた色のカラー舗装を検討していきます。

□ 地上機器について (前回の住民協議会より)



● 主なご意見

- せっかく電柱が無くなるので地上機器が置かれて歩道が狭くなるのは避けたい。
- 都・区営住宅敷地内には設置スペースがあり、宅内の緑地の景観にも馴染んで違和感がないように感じる。

● 区の方針

沿道の公共用地等に設置出来るように検討していきます。

□ 住民協議会のご意見を踏まえた整備イメージ図

